

## 琉球大學 2023 年度 Summer Program 【台灣姊妹校】招募要項

### 1 目的

透過利用海外學生的暑假期間舉辦 Summer Program 介紹琉球大學，提高對沖繩的歷史與文化、自然環境的關心，促進學生至本校留學的興趣。未來也將針對鄰近國家及地區的高中生為對象實施 Summer Program，提高學生入學至本校就讀的意願。此次計畫招募本校的台灣姊妹校學生。另外，透過海外學生與本校學生進行 SDGs 等共通主題進行議論及交流等活動，讓學生學習協調能力、跨領域協作能力，以及與不同文化的人和平共處的能力。

### 2 實施期間

2023年8月22日(二)~8月29日(二)(共8日)

### 3 招募對象大學 本校台灣姊妹校 20 所中，以下 8 所大學為本次招募對象大學

姊妹校	締結年月日	姊妹校	締結年月日
國立臺灣大學	2003年4月2日	東海大學	2012年9月4日
國立雲林科技大學	2005年9月21日	文藻外語大學	2016年1月8日
國立臺灣海洋大學	2005年11月9日	國立台南大學	2016年9月1日
國立中山大學	2007年12月4日	國立澎湖科技大學	2016年9月2日

※未納入此次招募對象姊妹校學生，預計將於下年度後的 Summer Program 進行招募。

### 4 申請資格・條件 (須滿足以下所有條件。)

- (1) 目前在學(休學等除外)於上述【3 招募對象大學】的正規的學院(科系)學生，且是在學大學推薦之學生。
- (2) 此計畫進行期間，為在學大學正規學院學生 2~4 年級者。
- (3) 可全程參加計畫者。
- (4) 對學習沖繩的歷史、文化與自然環境等有興趣及關心，且具有積極交流的意願和溝通的能力。語言能力非必要條件。
- (5) 本企劃結束後，將於在學大學繼續完成學業、取得學位或已預定畢業者。
- (6) 決定參加本計畫者，請購買海外旅平險。

### 5 招募人數 16 名以內 (每所招募大學限 2 名申請者。)

※本校預計 10 名學生參加。

### 6 計畫概要

#### (1) 主題

探究島嶼自然環境與人權相關議題

Studies on/Exploring Natural Environments and Human Rights on Islands

#### (2) 使用語言

以英文為主要使用語言。依據必要情況使用中文及日文。

(3) 行程表 (※課程內容調整中)

日期	內容
8月22日(二)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出發至沖繩</li> <li>・歡迎派對 (琉球藝能介紹及其他)</li> </ul>
8月23日(三)	<p><u>上 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・說明會、分組 (4~5組)、破冰時間</li> <li>・開場講座</li> </ul> <p><u>下 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・午餐・校園導覽 (由本校學生導覽)</li> <li>・戶外教學 (南部) 琉大→和平之礎・和平祈念資料館→姬百合和平祈念資料館→ Iias Okinawa Toyosaki→琉大</li> </ul>
8月24日(四)	<p><u>上 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課程「海的環境 (暫定)」</li> <li>・課程「陸的環境 (暫定)」</li> </ul> <p><u>下 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小組討論：每組擇一主題進行討論 (SDGs 關聯)</li> </ul>
8月25日(五)	<p><u>上 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課程「觀光 (暫定)」</li> <li>・課程「和平・性別平等・人權 (暫定)」</li> </ul> <p><u>下 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小組討論 (接續前日討論)</li> </ul>
8月26日(六)	<p>戶外教學 (北部)</p> <p>琉大→瀨底研究設施→海洋博公園 (依各自的主題行動) → 備瀨→沖繩來客夢→琉大</p>
8月27日(日)	休息日
8月28日(一)	<p><u>上 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告準備及發表</li> </ul> <p><u>下 午</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告發表</li> <li>・結業式</li> <li>・歡送派對</li> </ul>
8月29日(二)	前往那霸機場 離開沖繩

※結業式時頒發結業證書。

## 8 參加費用

### <參加者所需負擔之費用(自費費用)>

- (1) 計畫參加費用 25,000 JPY  
住宿費、設施參觀費用(和平祈念資料館、沖繩縣和平祈念堂、姬百合和平紀念資料館、美麗海水族館入館費)等  
※住宿地點 琉球大学研究者交流施設・50周年記念館  
[https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaiibu/kenkyu/?page\\_id=19](https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaiibu/kenkyu/?page_id=19)  
參加者名單決定後將由本校安排預約。
- (2) 來回機票費用(出發機場⇄那霸機場)
- (3) 從出發地至抵達本校的所有交通費用及抵達前的住宿費用
- (4) 飛機的延遲及行李超重時產生之費用
- (5) 護照申請費用及入境日本簽證申請之相關費用
- (6) 海外旅平險費用(必須各自加入)
- (7) 參加計畫期間意外發生時的醫療費用
- (8) 飲食費用(一天的預算約 2,000 JPY × 8 天=16,000 JPY(預估))
- (9) 個人的購物及計畫以外的觀光費用(含在戶外教學期間產生的個人費用)
- (10) 事前事後研修的課題製作和提交相關的網路費用和電腦相關費用
- (11) 自行決定無法參加計畫所產生的取消費用

### <本校負擔費用>

- (1) 在沖繩本島戶外教學的部分相關費用(巴士費用)

### <注意事項>

- 若本計畫因新型冠狀肺炎疫情擴大而取消所產生的所有費用，本校將不負擔。
- 除了依據日本政府是否實施入境限制和無須簽證的短期入境狀況，也需綜合其他狀況判斷計畫實施之可能性。

## 9 報名資料・報名方法

招募對象大學請寄出(至多)2名推薦學生的以下資料至本校報名。

- 報名資料 2023 Summer Program 申請書
- 繳交期限 2023年5月31日(三)(台灣時間 16:00 止)
- 報名方法 電子信箱寄送申請書(不須郵寄)  
收件者 琉球大学総合企画戦略部国際連携推進課  
Email: [kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp)  
※請以「2023 Summer Program」為郵件主旨。  
※請由招募對象大學負責人提出申請。一概不接受學生之個人申請。

## 10 參加者名單公告

於6月中旬以電子郵件方式向各招募大學負責人通知。

## 1.1 本計畫相關諮詢聯絡方式

琉球大学総合企画戦略部国際連携推進課

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

TEL: 098-895-8139

Email: kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

## 琉球大学2023年度サマープログラム【台湾交流協定校】募集要項

### 1 目的

海外学生が参加しやすい夏季休暇等を活用してサマープログラムを実施することにより、琉球大学を紹介し、沖縄の歴史や文化、自然環境等に関する関心を高めるとともに、本学への留学につなげることを目的とする。将来的には、近隣国・地域の高校生を対象としたサマープログラムを実施し、本学学部への入学につなげる取り組みを目指す。今回は、本学の台湾交流協定校の学生を受け入れる。また、海外学生と本学学生がSDGsなど共通のテーマについて議論し、交流することにより、調整力、異分野共生力、異なる文化の人と共生・協働していく力を身につけられる国際共修の教育を提供することを目的とする。

### 2 実施期間

2023年8月22日（火）～8月29日（火）（8日間）

### 3 受入対象大学 本学の台湾交流協定締結校20校のうち、次の8大学が対象

交流協定締結校	交流協定締結年月日	交流協定締結校	交流協定締結年月日
国立台湾大学	2003年4月2日	東海大学	2012年9月4日
国立雲林科技大学	2005年9月21日	文藻外語大学	2016年1月8日
国立台湾海洋大学	2005年11月9日	国立台南大学	2016年9月1日
国立中山大学	2007年12月4日	国立澎湖科技大学	2016年9月2日

※今回対象外の協定締結校学生については、来年度以降の本プログラムで募集予定である。

### 4 応募資格・条件 以下の要件をすべて満たすこと。

- (1) 上記【3 受入対象大学】に在学する（休学等をしていない）正規の学部学生で、在籍大学から推薦された者。
- (2) 本プログラム実施時に、在籍大学正規学部学生2～4年次である者。
- (3) 全てのプログラムに参加できる者。
- (4) 沖縄の歴史や文化、自然環境等について学ぶことに興味・関心があり、積極的に交流する意欲があり、コミュニケーションを図れる者。語学力は問わない。
- (5) 本プログラム終了後、在籍大学等での学業を継続し、学位を取得する、または卒業を予定している者。
- (6) 本プログラムに参加決定した場合、海外旅行保険に加入すること。

### 5 募集人数 16名以内（各受入対象大学2名以内。）

※本学学生は10名程度の参加を予定している。

### 6 プログラム概要

#### (1) テーマ

島嶼の環境と人権

Studies on/Exploring Natural Environments and Human Rights on Islands

#### (2) 使用言語

主要言語は英語とする。必要に応じて中国語・日本語を使用する。

## (3) プログラム予定表 (※講義内容については調整中)

日 付	内 容
8月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来沖、本学へ移動</li> <li>・ウェルカムパーティー (琉球芸能紹介他)</li> </ul>
8月23日(水)	<p><u>午 前</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション、グループ分け (4～5グループ)、アイスブレイク</li> <li>・オープニングレクチャー</li> </ul> <p><u>午 後</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ランチ・キャンパスツアー (本学学生が案内)</li> <li>・エクスカージョン (南部) 琉大→平和の礎・平和祈念資料館→ひめゆり平和記念資料館→イーアス沖縄→琉大</li> </ul>
8月24日(木)	<p><u>午 前</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「海の環境 (仮)」</li> <li>・講義「陸の環境 (仮)」</li> </ul> <p><u>午 後</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ・プロジェクト：グループ毎にテーマ (SDGs 関連) を選んでディスカッション</li> </ul>
8月25日(金)	<p><u>午 前</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「観光 (仮)」</li> <li>・講義「平和・ジェンダー・人権 (仮)」</li> </ul> <p><u>午 後</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ・プロジェクト (前日の続き)</li> </ul>
8月26日(土)	<p>エクスカージョン (北部)</p> <p>琉大→瀬底研究施設→海洋博公園 (各自テーマを持って行動) →備瀬→沖縄ライカム→琉大</p>
8月27日(日)	休日
8月28日(月)	<p><u>午 前</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション準備及び発表</li> </ul> <p><u>午 後</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーション発表</li> <li>・修了式</li> <li>・さよならパーティー</li> </ul>
8月29日(火)	離沖 那覇空港まで移動

※終了式に参加者へ修了証を授与する。

## 8 参加費用

### <参加者が負担する料金（自己負担金）>

- (1) プログラム参加費 25,000円  
宿泊費、施設観覧料（平和祈念資料館、沖縄県平和祈念堂、ひめゆり平和記念資料館、美ら海水族館入館料）等  
※宿泊先 琉球大学研究者交流施設・50周年記念館  
[https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaibu/kenkyu/?page\\_id=19](https://gspd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaibu/kenkyu/?page_id=19)  
予約は参加者が決定次第、本学が行う。
- (2) 往復航空運賃（出発地空港～那覇空港）
- (3) 出発地から出発空港及び那覇空港から本学までの交通費、経由地での宿泊費
- (4) 飛行機の遅延や荷物超過で発生した費用
- (5) パスポート申請代金及び日本入国ビザなどに関わる費用
- (6) 海外旅行保険料（各自必ず加入すること。）
- (7) プログラム参加中に必要となった医療費
- (8) 食費（1日あたりの予算約2,000円 × 8日=16,000円程度）
- (9) 私的な買物やプログラム以外での観光費用（エクスカージョンでの個人的な費用含）
- (10) 事前事後研修の課題作成および提出に関わるインターネット代金およびコンピュータ関連費用
- (11) 自己都合によるプログラム参加見合わせによるキャンセル料金

### <本学が負担する料金>

- (1) 沖縄本島でのエクスカージョンに関わる費用の一部（バス移動費用）

### <注意事項>

- 参加者決定後、新型コロナウイルス感染拡大によりプログラムが中止になった場合、中止によって生じた費用は、本学は一切負担しない。
- 日本政府による入国制限がなく、ビザなしの旅行者も入国可能の状況が、実施可否の判断基準の一つであるが、その他の状況も総合的に判断して実施の可否を判断する。

## 9 応募書類・応募方法

受入対象大学の担当者は、推薦する2名の学生について、以下の書類を作成の上、本学へ提出する。

- 応募書類 2023サマープログラム申請書
- 提出期限 2023年5月31日（水）（日本時間 17:00 まで）
- 応募方法 メールにて送付（郵送不要）  
送付先 琉球大学総合企画戦略部国際連携推進  
Email: [kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp)  
※メールの件名を「2023 Summer Program」とすること。  
※受入対象大学の担当者から提出すること。学生から申請は認めない。

## 10 参加者の決定

6月中旬に各受入対象大学の担当者宛にメールにて通知する。

**1 1 本プログラムの問合せ先**

琉球大学総合企画戦略部国際連携推進課  
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地  
TEL: 098-895-8139  
Email: kosoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp